

日本共産党 北区議会議員

ののやまけん区政レポート

https://ken-nonoyama.com/　mail@ken-nonoyama.com

No.806 2026.11.18

日本共産党北区議員団
〒114-8508 王子本町1-15-22
ご相談はお気軽に 090-2156-3510

暮らし応援の予算に

日本共産党北区議員団 2027年度予算要望書を北区に提出



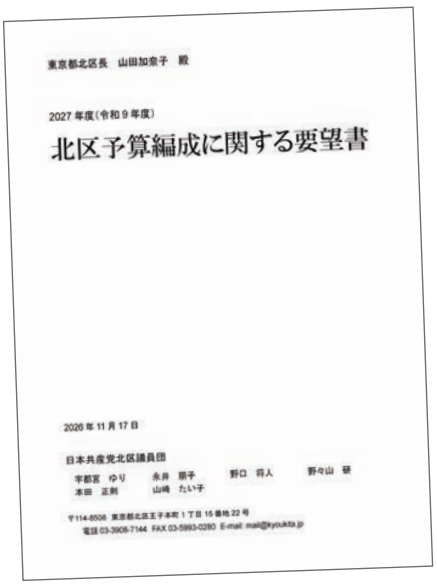
山田区長（中央）に要望書を手渡す党区議団。左から2人目は、せいの恵子都議、同3人目は、いそむらゆう子党北地区ジェンダー対策室長、右から2人目は、遠藤けい子党北地区若者サポート室長。＝北区役所

日本共産党北区議員団は17日、せいの恵子都議会議員とともに、山田区長に「2027年度北区予算編成に関する要望書」を提出しました。

要請には、いそむらゆう子党北地区ジェンダー対策室長と、遠藤けい子党北地区若者サポート室長も同席しました。

要望書はこの間、区内で活動する団体・個人のみなさんとの懇談で寄せられた要望を、10の柱、192項目にまとめたものです。

せいの都議のあいさつの後、野口まさと副幹事長が約50項目の重点要望を読み上げ、それぞれの区議が地域課題や重視すべき要望項目について、順次区長に要請しました。



東京都北区長　山田加奈子　殿

2027年度（令和9年度）

北区予算編成に関する要望書

2026年11月17日

日本共産党北区議員団

宇都宮 ゆり　永井 朋子　野口 将人　野々山 研
本田 正則　山崎 たい子

〒114-8508 東京都北区王子本町1丁目15番地22号
電話 03-3908-7144 FAX 03-5993-0280 E-mail: mail@kyouku.jp

大型開発のまちづくり政策の転換を

私は、物価高騰による建設コストの増大などで全国の市街地再開発事業が見直しを迫られる中、王子・赤羽の駅周辺では、低層でまちの歴史や魅力を残す修復型のまちづくりに転換することが必要だと訴えました。

また、デジタル化による個人情報の漏洩・流出問題への対応を求めました。（ののやまけん）

タワマン誘致の再開発計画の見直しを―2つの住民団体が

1662筆分の署名を提出



署名を提出する住民団体の代表　＝18日、北区役所

18日、やさしいまちをつくる会きたくと住民本位の赤羽まちづくりを進める会の代表らが、タワーマンションを誘致する市街地再開発計画の見直しを求める署名総計1662筆分を北区に提出しました。（のの山けん）

今回提出したのは、「王子駅前先行実施地区190メートル・50階ツインタワーの高さ引き下げと、まちづくりの議論の全面公開を求める要請署名」（第5次署名）957筆分に加え、「タワーマンション誘致の市街地再開発ではなく、まちの魅力を残す修復型の赤羽まちづくりを求める要請署名」（第4次署名）316筆分、「タワーマンション誘致の市街地再開発ではなく、学校・商店街・公園など、まちの魅力を残す修復型の赤羽まちづくりの推進を求める要請署名」（第3次署名）197筆分、「赤羽駅東口の再開発計画を見直し、赤羽小学校、赤羽公園、駅前商店街をいまの場所に残すことを求める要請署名（第2次署名）192筆分です。

ツインタワー引き下げ等を求める署名は、先行して提出した166筆分とあわせ、累計1073筆となりました。

署名提出後、団体の代表らは、王子駅前先行実施地区や赤羽駅東口地区の再開発計画などについて担当課長と懇談。住民の声を聞き、それを計画に反映させるよう要請しました。（のの山けん）

王子駅前地区 都市計画（案）説明会

新庁舎建設地を含む王子駅前地区の都市計画（案）説明会が開かれます。どなたでも意見・質問ができます。ぜひ、ご参加ください。

12月3日(木)午後7～8時 北とぴあ・さくらホール

【申込み】12月2日(水)までにFAX、Eメールまたは電話で申込み
※手話通訳あり。資料などは東京都都市整備局Webをご覧ください。

【問合せ】
[①に関して]東京都都市整備局都市づくり政策部土地利用計画課
電話 5388-3318(直通)　FAX 5388-1351
メール S0000175@section.metro.tokyo.jp
[②～⑥に関して]王子駅周辺まちづくり担当課　電話 3908-7186

[都が定める都市計画]
①王子駅前地区地区計画

[区が定める都市計画]
②王子駅前地区第一種市街地再開発事業
③王子駅前地区一団地の都市安全確保拠点施設
④王子駅前公園
⑤王子駅前緑地
⑥防火地域及び準防火地域（変更）